

# JOC ジュニアオリンピックカップ 第 42 回全日本高校ボウリング選手権大会 開 催 要 項

## 《スポーツ振興基金助成事業》



スポーツ振興基金助成事業  
独立行政法人日本スポーツ振興センター

- 主 催 公益財団法人全日本ボウリング協会
- 後 援 スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会  
公益財団法人日本オリンピック委員会  
全国高等学校体育連盟ボウリング専門部加盟連合会
- 主 管 神奈川県ボウリング連盟
- 開催月日 平成 30 年 7 月 30 日（月）～8 月 1 日（水）
- 会 場 川崎グランドボウル（公競No.114-23）  
〒210-0012 神奈川県川崎市川崎区宮前町 11-14  
TEL 044-244-2281 FAX 044-244-2283
- 競技種目 男子・女子別 個人戦
- 競技方式 デュアルレーン方式（アメリカ方式）で実施する。
- 競技方法 男・女とも予選 9 ゲームを行い（3 ゲームごとにレーン移動）、その合計得点により、上位男子 28 名、女子 20 名が決勝戦に進出。  
決勝では更に 3 ゲームの競技を行い、その合計 12 ゲームの総得点により、男・女別の選手権者と順位を決定する。  
※ 男・女とも、すべてスクラッチとする。
- 競技規程 JBC 選手権競技会規程並びに JBC ボウリング競技規則を適用する。
- 同位の裁定 予選・決勝において同位が生じた場合、第 133 条に基づき裁定する。  
ただし、決勝において 1 位と 2 位が同点の場合は 9・10 フレームの決定戦により順位を決定する。
- 参加資格 平成 30 年度 JBC 登録会員で高等学校に在籍する満 18 歳未満の者（平成 30 年 4 月 1 日現在）で各連盟より推薦された者に限る。
- 参加割当 基本割当は、各都道府県とも男・女各 2 名とし、ボーナス割当については、JBC 競技委員会にて決定する。
- 褒 賞 男・女共 優 勝 ～ 第 6 位  
※JOC ジュニアオリンピックカップ授与（男・女優勝者）  
※加盟団体表彰（男・女優勝者が所属する加盟団体）  
男・女共 ハイゲーム賞・ハイシリーズ賞（予選 9 ゲームを対象）  
参 加 賞 参加者全員に贈る

- 施設使用料 1名 10,800円 (JBC負担 5,800円、参加者負担 5,000円)
- 申込締切 平成30年6月25日(月) 厳守
- 申込方法 別紙所定の申込用紙に必要事項を記入し、各加盟団体で取りまとめ、公益財団法人全日本ボウリング協会へ費用を添えて郵送にて申し込むこと。また、入力した「参加申込書」「監督(引率者)代表者登録書・送金明細書」データはそれぞれ Excel データ及び Word データのまま下記メールアドレスへ送信すること。  
**※ 振込締切は 6月29日(金) 厳守**
- 申込先 公益財団法人 全日本ボウリング協会 (担当: 競技部 鈴木)  
〒108-0014 東京都港区芝 4-4-10 サンライズ長井ビル 8階  
TEL 03-3452-4501 FAX 03-3452-4504  
Mail : suzuki-s@jbc-bowling.or.jp
- 宿泊申込 宿泊の斡旋は行わないので、ホテルへ直接申し込むこと。
- 注意事項
- 1) 納入された施設使用料は、振込締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
  - 2) 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。
  - 3) 参加選手は、必ず保護者の承諾を得て、また、健康であることを確認の上、申し込むこと。
  - 4) 代表選手は、各連盟で「スポーツ安全保険」に加入すること。
  - 5) 各連盟とも、高校生としてふさわしい態度をとれる選手を選考し、また、その指導と監督ができる引率責任者(監督)をつけること。
  - 6) ユニフォームは、連盟制定のもの、学校制定のもの、全日本ユースナショナルチーム制定のもの、ジュニアジャパン制定のもの、各連盟のジュニア用のものいづれでも良いが、学校名が入ったユニフォームを着用のこと。なお、学校名はわかりやすく明示すること。(布地に学校名を入れて縫い付けるか、貼り付けてもよい)
  - 7) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
  - 8) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
  - 9) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査のみ200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
  - 10) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。
  - 11) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
  - 12) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。